

【お詫び】運転士が眼鏡を装着せず乗務した事象について

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：井上 欣也）では、昨日 2026 年 10 月 7 日に京阪線の運転士が動力車操縦者運転免許の条件である矯正眼鏡を着用せず、列車を運転した事象が発生いたしました。

ご利用のお客さまをはじめ、関係の皆さまに深くお詫び申し上げますとともに、本件を厳粛に受け止め、再発防止策を徹底してまいります。

1. 発生日時

2026 年 10 月 7 日（水）18 時 04 分頃

2. 発生区間

京阪線（鴨東線） 出町柳 ～ 三条 駅間 ※2 駅・2.3km

3. 当該列車

出町柳 18 時 04 分発 淀屋橋行 準急（7 両編成）

4. 状況

当該列車の運転士は、乗務中に本来装着すべき眼鏡を装着していないことに自ら気づき、運転指令者に申告しました。申告を受け、当該運転士の代わりとして、三条駅に駐在していた助役（動力車操縦者運転免許を保有）へ以降の運転を引き継がせました。

なお、これに伴う列車遅延や、お客さまのお怪我等はございませんでした。

5. 原因

当該運転士が出町柳駅休憩室に眼鏡を置き忘れ装着を失念し、監督者も眼鏡装着の確認を怠ったことによります。

6. 再発防止策

以下をはじめとする、必要な対策を講じることで再発防止に努めてまいります。

- ① すべての運転士および監督者に対し本件を周知し、注意喚起します。
- ② 出勤申告時および列車担当申告時の矯正眼鏡の装着確認を徹底します。

以 上